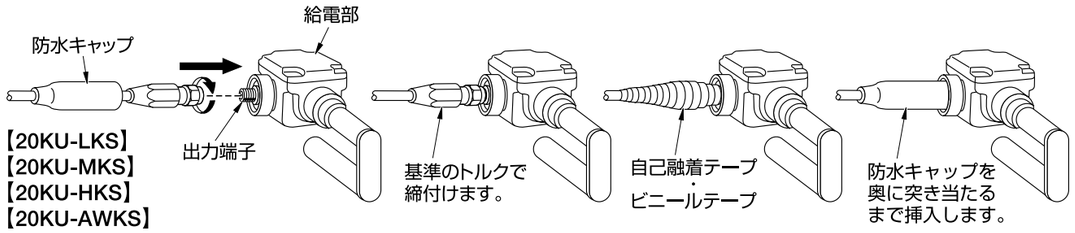
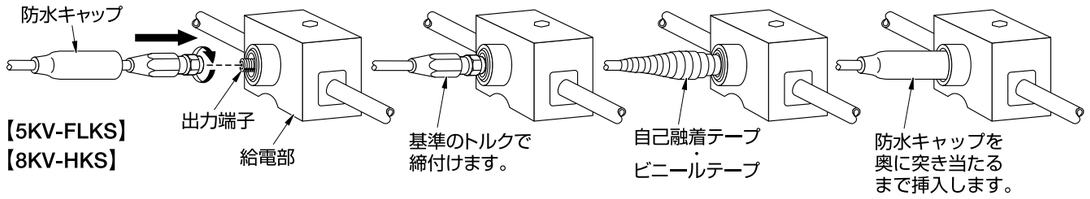
④同軸ケーブルの接続と防水処理方法

同軸ケーブルを給電部の出力端子に接続し、基準のトルクで締付けてください。防水キャップを奥に突き当たるまで、しっかり挿入して完了です。
また、塩害地、雨の多い地域では、雨水の浸入を防ぎ、性能を維持するため、防水キャップを取付ける前に別売の自己融着テープを巻き、さらにビニールテープを巻きつけた後、防水キャップを取付けることをおすすめします。

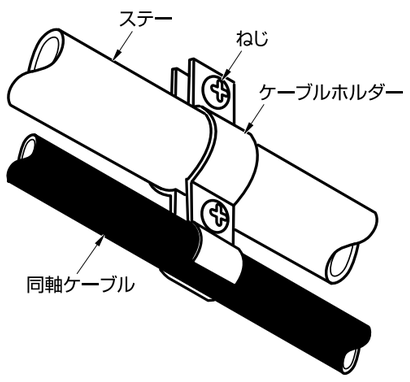




●F型接栓締付トルク　2.5～3.0N・m（24.5～29.4kgf・cm）

⑤ケーブルホルダーの使用方法

ケーブルホルダーのねじ2本をゆるめ、図のように同軸ケーブルを挟み、しっかり締付けてください。



●ねじの締付トルク　1.0～1.5N・m（10～15kgf・cm）

●メンテナンス

いつまでも美しい映像をお楽しみいただくために、1年に1回は専門業者に保守点検をご依頼ください。

QT446-2

情報通信が仕事です。
日本アンテナ株式会社
本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221(大代)

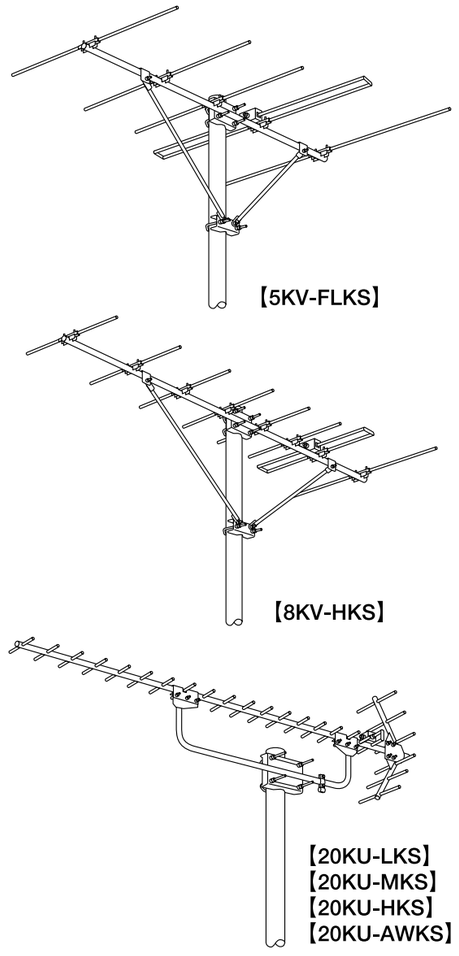
※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。
平成19年1月改訂

日本アンテナ

取扱説明書

このたびは日本アンテナ製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

●ご使用前にこの取扱説明書と施工説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



高層用 VHF・UHFアンテナ

ステンレス製 耐久型

●VHF受信用		
VHF広帯域用	5素子	**5KV-FLKS**
VHF広帯域用	8素子	**8KV-HKS**
●UHF受信用		
UHF低域用	20素子	**20KU-LKS**
UHF中域用	20素子	**20KU-MKS**
UHF高域用	20素子	**20KU-HKS**
UHF全帯用	20素子	**20KU-AWKS**

目　次

説明の始まるページ

表紙
〔取扱説明書〕
取扱上のご注意……1
安全上のご注意……2
お問い合わせ先……2
アンテナの特長……2
性能規格……2
各部の名称……3
〔施工説明書〕
関連法規……3
設置完成例……3
用意する工具およびテープ類……4
構成部品……4
組立方法（UHF）……4
組立方法（VHF）……5
取付方法……6
メンテナンス……8

取扱上のご注意　アンテナの取付けや設置工事は、強度上の安全性確保のため、専門の技術者または、専門業者にご依頼ください。

安全上のご注意

絵表示について　この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠	△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
⃠	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は接触禁止）が描かれています。
❗	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

⚠警告　この表示を無視したり、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

●雷が鳴りだしたら、アンテナやケーブルには触れないでください。感電の原因となります。 ⃠

⚠注意　この表示を無視したり、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●台風の後や積雪の後などは、アンテナや取付金具に緩みや異常が生じることがあります。そのままにすると破損したりして、けがの原因になることがあります。点検は、専門の技術者または専門業者にご相談してください。 ⚠

●アンテナや取付金具などに洗濯物や他のものを掛けたりしないでください。倒れたり、破損したりして、けがの原因となることがあります。 ⃠

●マンションやアパートなどによっては、取付けに規制のあるところがあります。管理組合や管理事務所、自治会などに必ずご確認のうえ、取付けてください。 ⚠

お問い合わせ先

受付時間：午前8:50～午後5:30（休日：年末年始、土、日、祝祭日）

［支　店］
東　京☎(03)3893-5371
名古屋☎(052)822-3321
大　阪☎(06)6928-3461
福　岡☎(092)584-1751
［営業所］
札　幌☎(011)743-8515
盛　岡☎(019)625-3128
仙　台☎(022)390-0255
宇都宮☎(028)663-4191
高　崎☎(027)361-1041
水　戸☎(029)253-6901
長　野☎(026)244-3135
富　山☎(076)494-8552
さいたま☎(048)651-7361
千　葉☎(043)265-6401
多　摩☎(042)540-1100
横　浜☎(045)829-0024
静　岡☎(054)238-1200
神　戸☎(078)978-5545
広　島☎(082)292-2747
高　松☎(087)865-0945
北九州☎(093)611-5258
熊　本☎(096)358-6211
鹿児島☎(099)260-9666
［出張所］
釧　路☎(0154)24-7410
塩　尻☎(0263)53-5221
川　崎☎(044)797-4833
浜　松☎(053)423-2011
［上野事務所］
伝送システム部
☎(03)5806-8174
［関係会社］
ニチアンCATV㈱
☎(03)3843-2419

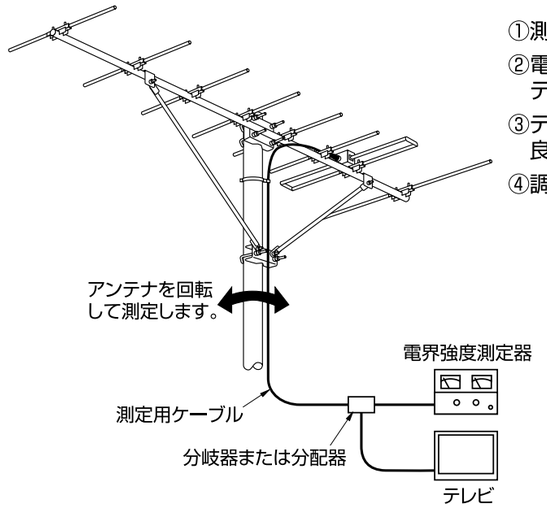
アンテナの特長

●瞬間最大風速90m/secの強風に耐えられる最強度設計です。
●厳選されたステンレス材を使用していますので、耐久性にすぐれています。

性能規格

品名	VHF広帯域5素子（ch1～3）	VHF広帯域8素子（ch4～12）	UHF低域20素子（ch13～30）	UHF中域20素子（ch31～44）	UHF高域20素子（ch45～62）	UHF全帯域20素子（ch13～62）
型名	5KV-FLKS	8KV-HKS	20KU-LKS	20KU-MKS	20KU-HKS	20KU-AWKS
素子数	5	8	20	20	20	20
使用周波数（MHz）	76～108	170～222	470～578	578～662	662～770	470～770
使用チャンネル	FM・1～3	4～12	13～30	31～44	45～62	13～62
インピーダンス（Ω）	75（F型）	75（F型）	75（F型）	75（F型）	75（F型）	75（F型）
動作利得（dB以上）	3.6	5.5	9.9	11.5	11.2	7.6
前後比（dB以上）	10	12	18	20	18	15
電圧定在波比	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
半値幅（度以下）	71	65	42	36	33	53
受風面積（㎡）	0.329	0.283	0.220	0.210	0.205	0.211
耐風圧	風速90m／secに相当する風圧（風圧が加わっている間、飛散に相当する破壊がないこと）					
適合マスト径（mm）	直径76～140					
質量（kg）	16.2	14.7	10.4	10.1	10.0	10.2
外形寸法（mm）	785×1950×2080	785×880×2160	550×350×1965	550×270×1965	550×270×1965	550×350×1965
備考	水平偏波					

②アンテナの調整方法

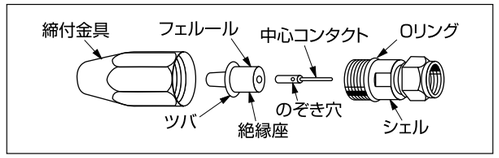


①測定用ケーブルを給電部に接続します。
②電界強度測定器のメーターが最大になる位置にアンテナのマストを回転させてください。
③テレビ画像を確認し、希望している電波が受信され、良好な画像であれば調整は完了です。
④調整が完了したら、マストを固定してください。

③同軸ケーブルの加工方法と接栓の取付方法

同軸ケーブルはS-5C-FB、S-7C-FB相当以上のJIS規格品をお奨めします。
また、接栓は使用する同軸ケーブルに適したC15形の防水接栓をご使用ください。
接栓取付前に防水キャップを同軸ケーブルの外径に合った位置で切断し、あらかじめ挿入してください。

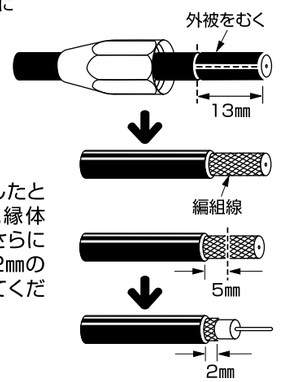
■防水接栓の構造（別売品）



❶ケーブルを加工する前に防水キャップ、締付金具を通しておきます。

❷カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。
（深さ1㎜程度）

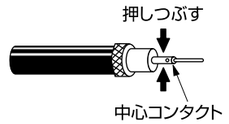
❸外被から5㎜はなしたところで編組線と絶縁体を切り、抜きとり、さらに編組線は外被から2㎜のところで切り取ってください。



❹編組線を外被側に折り返すとフェルールが差し込みやすくなります。

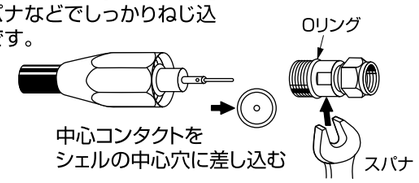
❺外被と絶縁体の間にフェルールをツバまでしっかり差し込みます。
（上下にたおすようにすると入りやすい。）

❻次にフェルールの中央穴に中心コンタクトを差し込み、のぞき穴から芯線が差し込まれているのを確認し、見えていればペンチなどで押しつぶします。最後に中心コンタクトが抜けないか確認してください。



ポイント　押しつぶしすぎて切れないように慎重におこなってください。

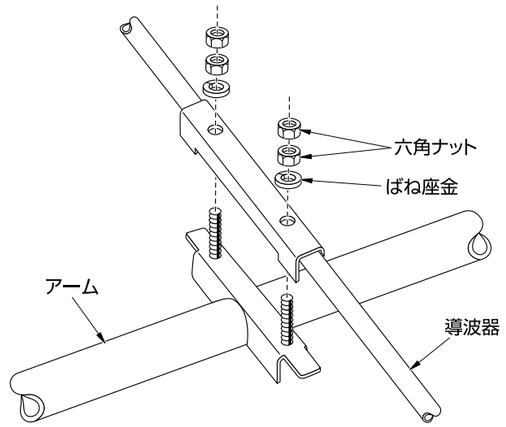
❼最後に締付金具とシェルをOリングが見えなくなるまでスパナなどでしっかりねじ込んで組立て完了です。



⚠注意　屋外に設置する場合は、屋外用の防水接栓を使用してください。また同軸ケーブルは、衛星対応ケーブルをご使用ください。

②導波器、反射器の組立

図のように組立の時、アームとエレメントに付いているカラーマークを確認して、ばね座金を挿入し、六角ナットでしっかり固定してください。

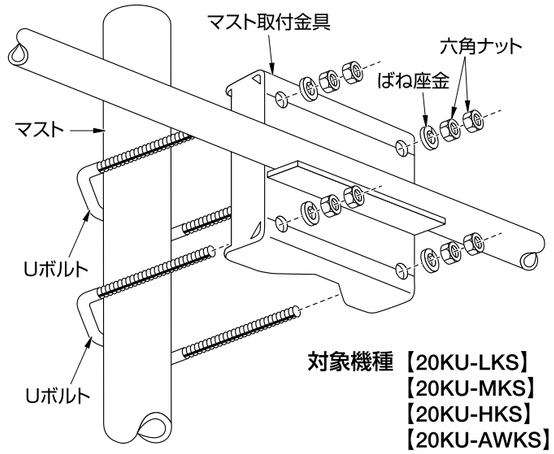


●六角ナットの締付トルク
12.7～13.1N･m（130～134kgf･cm）

取付方法

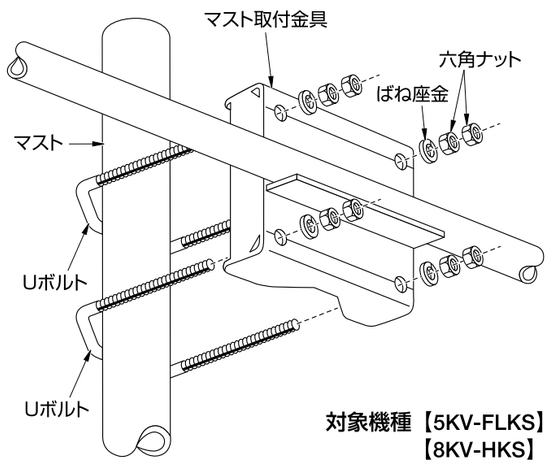
①マストへの取付

図のようにマスト取付金具にUボルトを差し込みます。
次にUボルト、マスト取付金具、ばね座金の順に挿入し、各2個ずつの六角ナットでしっかり固定してください。



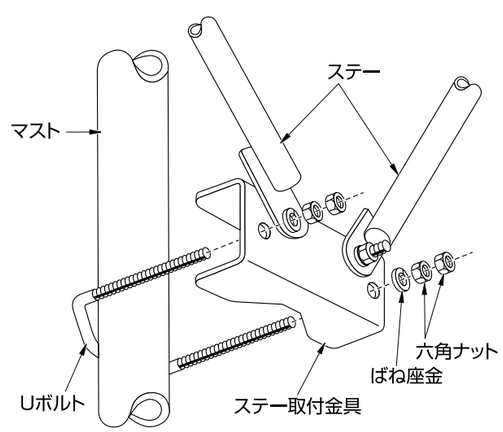
対象機種 【20KU-LKS】
【20KU-MKS】
【20KU-HKS】
【20KU-AWKS】

●六角ナットの締付トルク
39.2～40.2N･m（400～410kgf･cm）

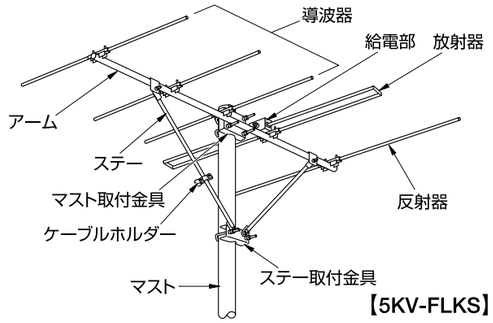


対象機種 【5KV-FLKS】
【8KV-HKS】

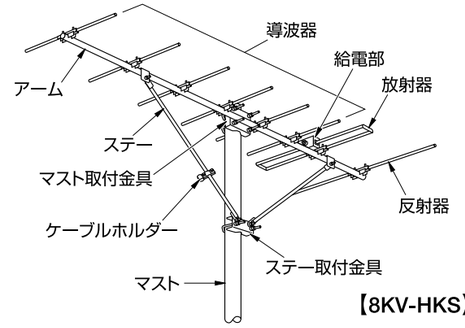
マスト側ステーの取付



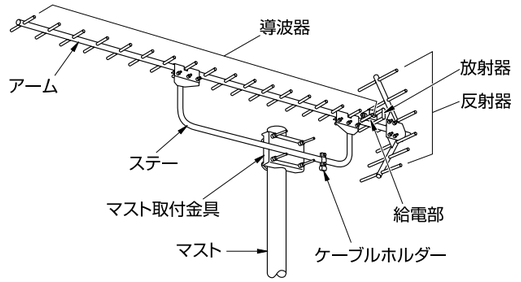
各部の名称



【5KV-FLKS】



【8KV-HKS】

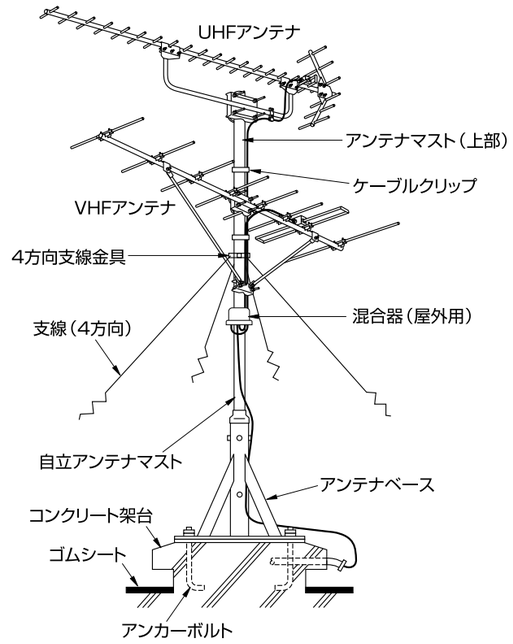


【20KU-LKS】
【20KU-MKS】
【20KU-HKS】
【20KU-AWKS】

施工説明書

関連法規　この製品は有線テレビジョン放送法などが適用されます。

設置完成例



用意する工具およびテープ類

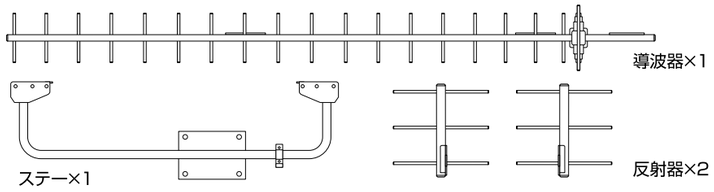
●プラスドライバー（大）　●スパナ　●はさみ　●ナイフまたはカッター　●トルクレンチ
●圧着ペンチ　●ペンチ　●ニッパー　●自己融着テープ　●ビニールテープなど

構成部品

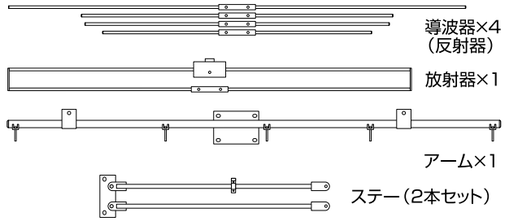
下記の部品で構成されています。開封時に欠落部品がないかをご確認ください。

アンテナ本体一式

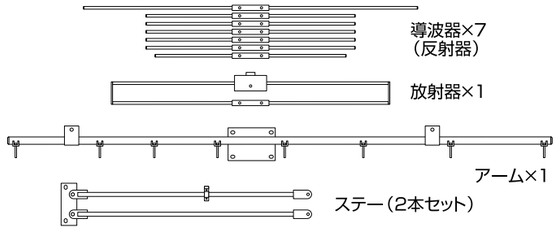
対象機種【20KU-LKS】
【20KU-MKS】
【20KU-HKS】
【20KU-AWKS】



対象機種【5KV-FLKS】

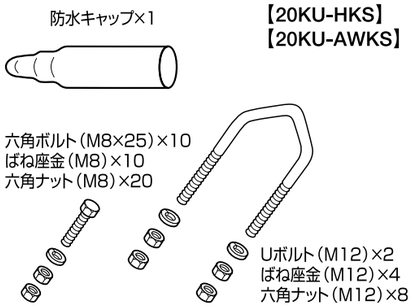


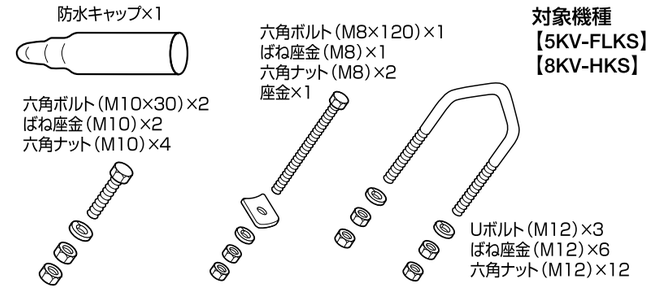
対象機種【8KV-HKS】



付属品

対象機種【20KU-LKS】【20KU-MKS】【20KU-HKS】【20KU-AWKS】





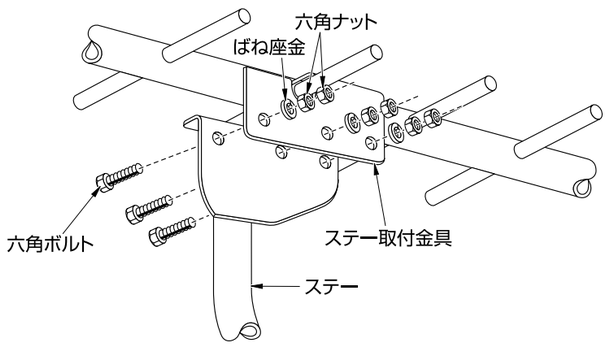
対象機種【5KV-FLKS】　ばね座金（M8）×10　六角ナット（M8）×20

対象機種【8KV-HKS】　ばね座金（M8）×16　六角ナット（M8）×32

組立方法（UHF）

①ステーの組立

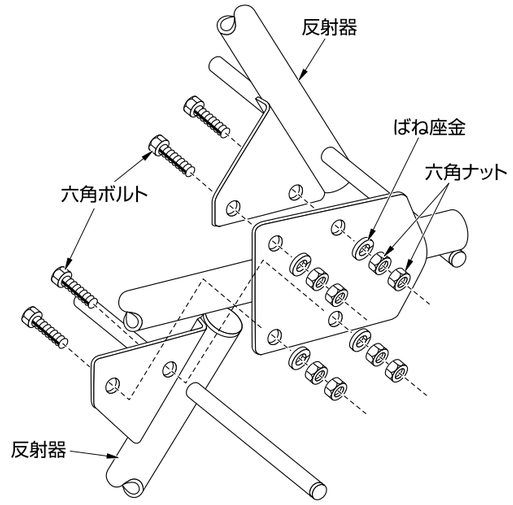
図のように六角ボルト（M8×25）を差し込み、ばね座金を挿入し、六角ナットでしっかり固定してください。



●六角ナットの締付トルク
12.7～13.1N・m（130～134kgf・cm）

②反射器の組立

図のように六角ボルト（M8×25）を差し込み、ばね座金を挿入し、六角ナットでしっかり固定してください。

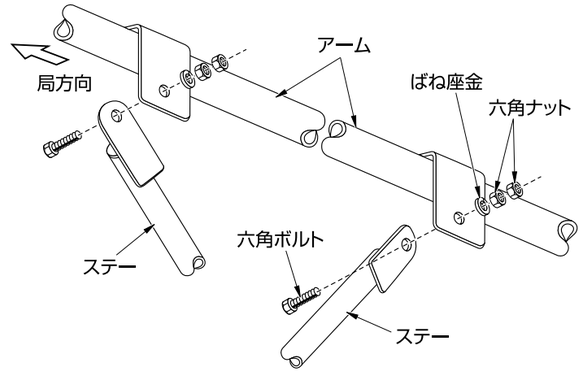


●六角ナットの締付トルク
12.7～13.1N・m（130～134kgf・cm）

組立方法（VHF）

①ステーの組立

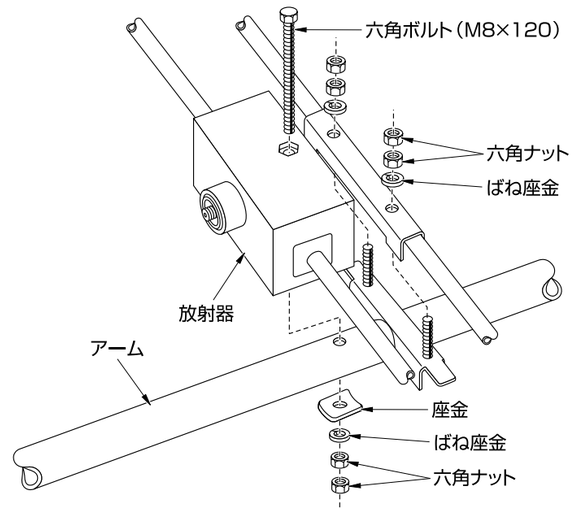
図のように六角ボルト（M10×30）を差し込み、ばね座金を挿入し、六角ナットでしっかり固定してください。



●六角ナットの締付トルク
25.5～26.5N・m（260～270kgf・cm）

②放射器の組立

図のように放射器を組付六角ボルト（M8×120）を差し込み、六角ボルトの六角部を受け穴の六角穴に合わせた後、座金、ばね座金の順に差し込み、六角ナットでしっかり固定してください。また、2本の固定ボルト（M8）側にばね座金を挿入し、六角ナットでしっかり固定してください。



●六角ナットの締付トルク
12.7～13.1N・m（130～134kgf・cm）